

調査の概要

- 目的** 2003年漁業センサスは、漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、流通・加工業等の背景の実態を総合的に把握し、漁業構造の改善等水産行政諸施策の基礎資料を整備することを目的として実施しました。
- 沿革** 昭和24年3月に第1次センサスを実施して以来、5年ごとに実施しています。
- 調査期日** 平成15年11月1日
(調査対象となる漁業者等を把握するため、平成15年8月1日付けで準備調査を実施しました。)

調査の種類	調査の範囲	岡山県内の調査系統
海面漁業調査のうち ・漁業経営体調査 ・漁業従事者世帯調査	海面に沿う市町村	岡山県及び市町経由で調査を実施 日生町、備前市、邑久町、牛窓町、岡山市、玉野市、倉敷市、寄島町、笠岡市の5市4町
海面漁業調査のうち ・漁業管理組織調査 ・海面漁業地域調査		中国四国農政局経由で調査を実施
内水面漁業経営体調査		
流通加工調査		

- 調査方法** (県経由分) 調査員による、調査客体への面接聞き取り調査です。一部の項目(会社、官公庁、学校及び試験場については全部)は、自計申告調査の方法によります。